

自治会への加入促進について（提言書）

南アルプス市自治会連合会 第3専門委員会

1. 現状の課題

市民にとって一番身近な自治組織である自治会は住民同士の親睦や生活環境の維持等の活動、災害時の助け合いなど、住みよいまちづくを進めるために、中心的な役割を担っています。

しかしながら、価値観の多様化やライフスタイルの変化により、個を尊重した暮らしに変化しつつあり、自治会への加入者は減少傾向が続いています。

このような状況に歯止めをかけようと、多くの自治会では加入の呼び掛けを行っていますが、加入の必要性やメリットが分かりにくいことや、その方法や手段が十分でないため、その対応に苦慮しているとの声が多く聞かれています。

これまでも、南アルプス市自治会加入促進ハンドブックや加入促進のチラシを作成しましたが、自治会への加入増加の効果が表れていません。

2. 提言

自治会加入のメリットを分かりやすく説明したチラシの作成

これまでも、自治会連合会では自治会加入促進ハンドブックや加入促進のためのチラシを作成してきたが、加入率の向上には至っていません。

第3専門委員会では自治会で、一番の課題となっている加入促進について令和5～6年度に掛けて研究を行いました。

市内では、多くの賃貸アパートや分譲住宅が建設され、転入者や新たな住民が増加傾向となっています。

各自治会でも、その地域で活躍する新たな住民の力は必要であり、自治会の活動内容やメリットについて、分かりやすく伝えるツールとして、今回の、チラシの作成に至りました。今後は、今回作成したチラシも活用しながら新たな住民に対して、自治会への理解を得られるように活動を行っていきます。